

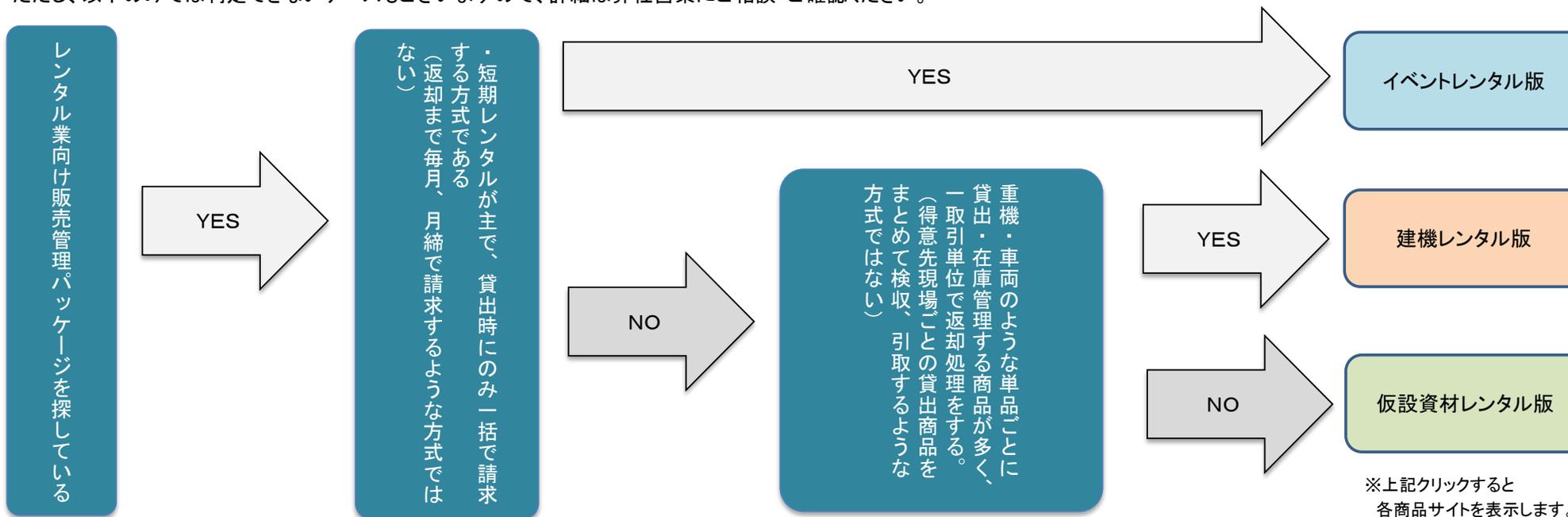
ふくろう販売管理システムには、「建機レンタル版」「仮設資材レンタル版」「イベントレンタル版」の3つのレンタル業種向けパッケージが存在します。レンタル業のお客様で、どのシステムを導入すればよいかお悩みの場合、以下の資料をご参考としてください。

1. 各システムの概要

建機レンタル版	建機レンタル業などで見られる、比較的長期の日極、月極レンタル請求や、建機レンタル業特有の単品別貸出一覧や在庫管理に対応した販売管理パッケージです。 出荷明細単位で返却処理を行います。
仮設資材レンタル版	仮設資材レンタル業などで見られる、比較的長期の日割、月極レンタル請求や、引取書、検収処理、整備、減損売上処理等に対応した販売管理パッケージです。単品管理も対応しています。 現場別商品別でまとめて返却処理を行います。
イベントレンタル版	イベント品レンタル業などでみられる、比較的短期間の一括請求レンタルに対応し、レンタル業特有の複数在庫品管理の貸出予定確認や返却処理に対応した販売管理パッケージです。セット品の売上、返却にも対応しています。 出荷明細単位で返却処理を行います。

2. レンタルパッケージ選定のフロー

以下、左よりYES/NOで進むとどのパッケージが最適か選定できます。ただし、以下のみでは判定できないケースもございますので、詳細は弊社営業にご相談・ご確認ください。



3. レンタル種別について
各パッケージごとに以下のレンタル種別に対応しています。

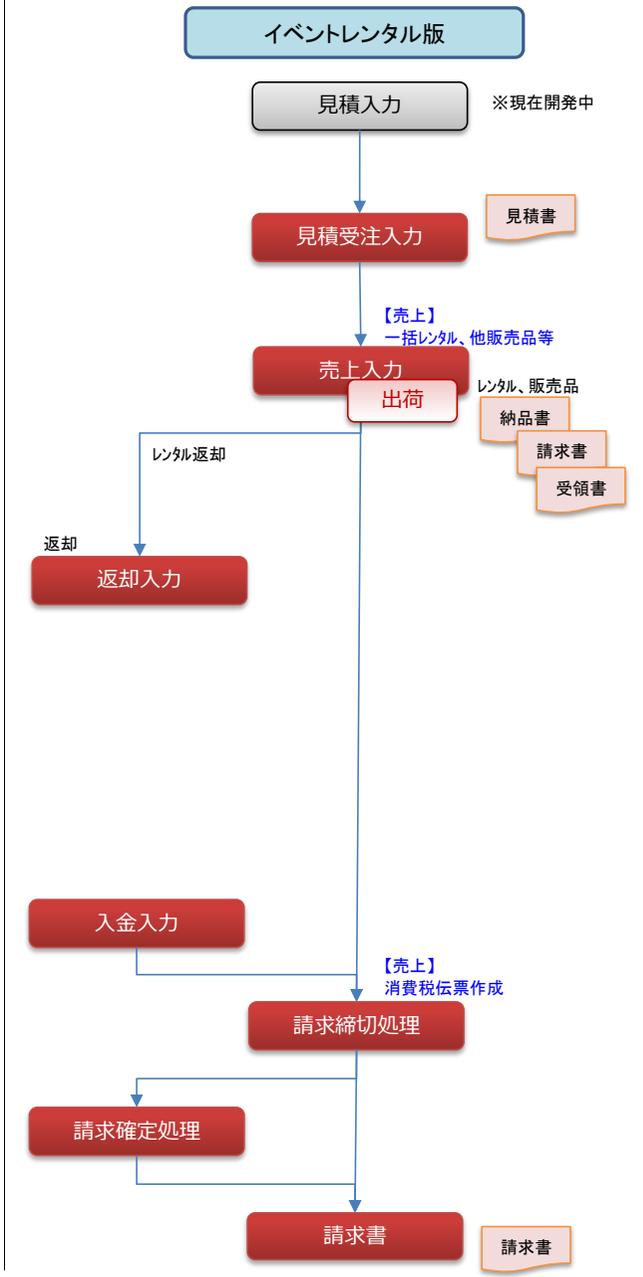
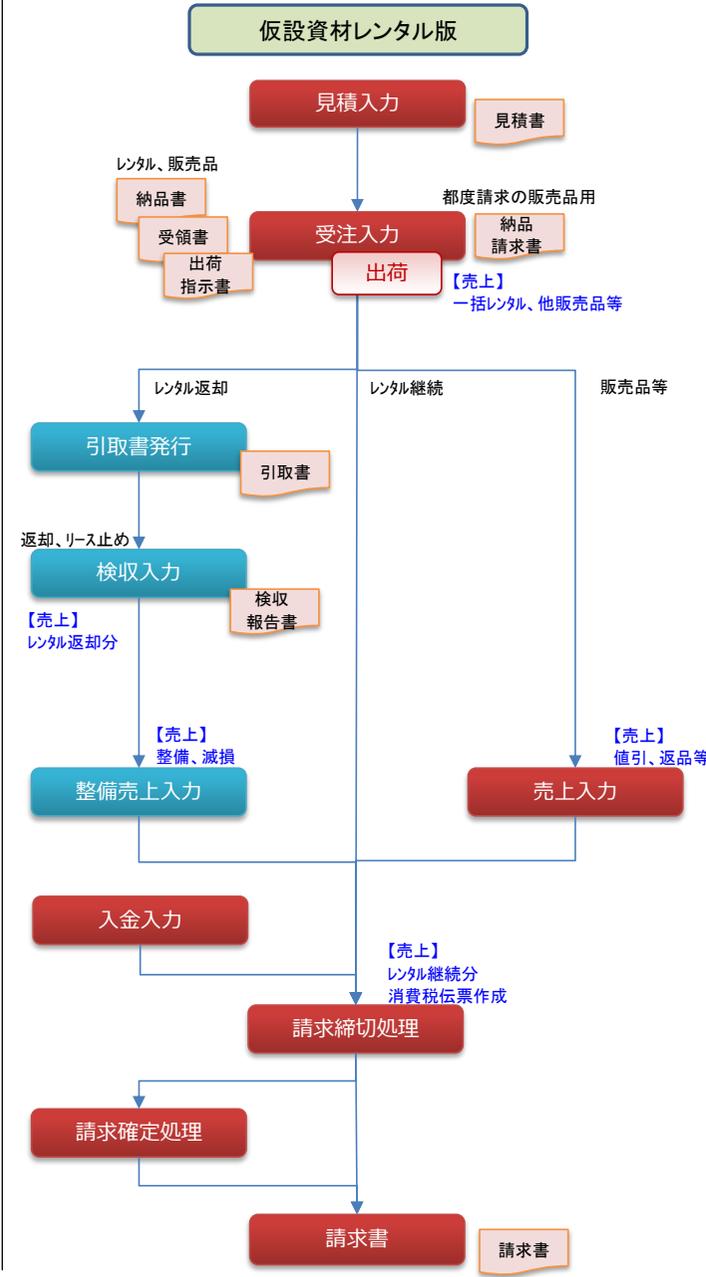
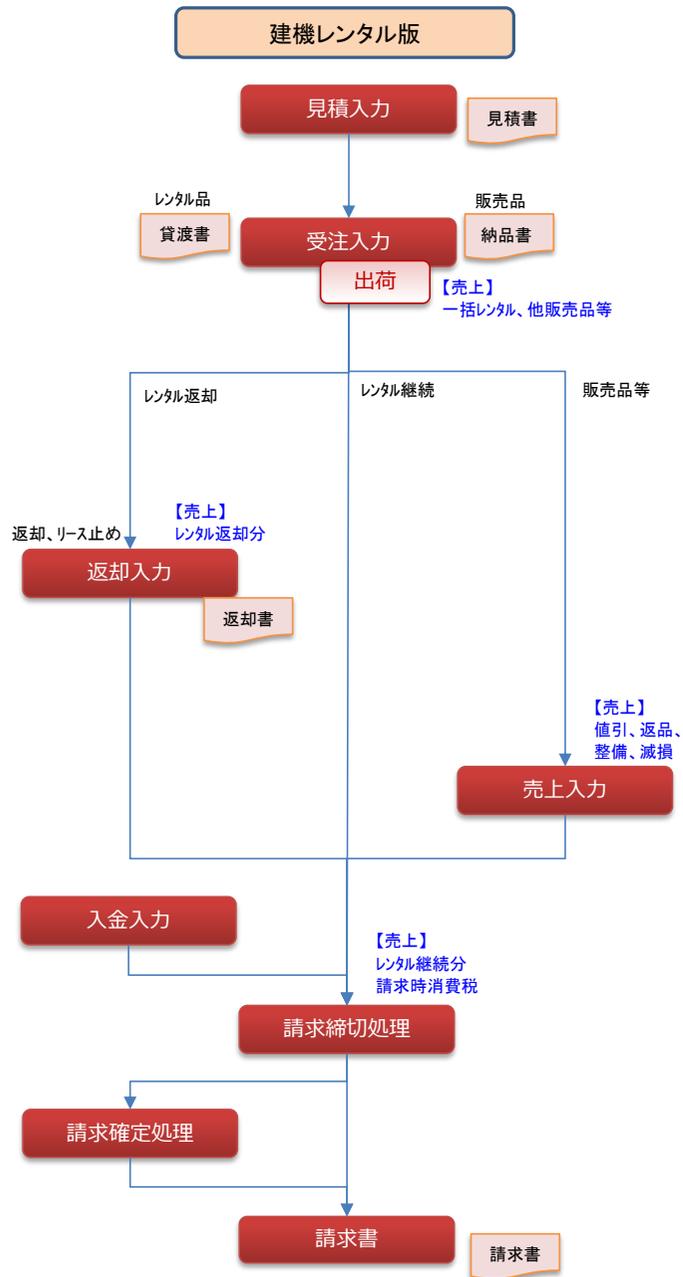
種 別	建機レンタル版	仮設資材レンタル版	イベントレンタル版	概 要
日極	○	○	×	金額は日割計算をします。 返却するまで毎締日単位で、売上傳票が作成されます。
月極	○	○	×	日数に関係なく月極で請求します。 返却するまで毎締日単位で、売上傳票が作成されます。
月極日割	○	○	×	初月と返却月は日割計算で金額計算します。 継続月は月極で請求します。 返却するまで毎締日単位で、売上傳票が作成されます。
月極切替	○	×	×	2ヶ月目までが日極で、設定日数超えると月極に切替ります。 日単価採用は初月～2ヶ月目のみ。3ヶ月め以降で途中で返却の 場合は月単価÷30を日割単価として計算します。 返却するまで毎締日単位で、売上傳票が作成されます。
一括	○	○	○	締日に関係なく、指定金額で初月1回のみ請求します。 締日単位で、売上傳票が作成されますが、 返却するまで次月以降の売上金額は0円で処理されます。
日極一括	○	○	×	締日に関係なく、指定日割単価×日数で初月1回のみ請求します。 締日単位で、売上傳票が作成されますが、 返却するまで次月以降の売上金額は0円で処理されます。

4. その他機能比較

内 容	建機レンタル版	仮設資材レンタル版	イベントレンタル版	補 足
現場指定	○	○	△	建機版、仮設資材版は現場別請求明細の発行可。 イベント版は現場はないが納入先あり。(納入先別請求明細は不可)
保証日数	○	○	×	建機版は商品別保証日数設定が可。 仮設資材版は得意先別、商品別の選択が可
基本料	○	○	×	
補償料	○	×	×	
現場別休止日	○	○	×	建機版は日単位での休止日指定が可。 仮設資材版は休止期間の範囲指定が可。
仕入管理	○	○	○	※1

※1 建機版および仮設資材レンタル版はオプションで仕入管理機能の追加ができます。
仕入管理オプションは、 自社在庫品や販売品の発注、仕入処理で使用します。
受注のように日極や月極での日数、月数入力やレンタル期間に応じた金額自動計算ができないため、Wレンタル品の場合は、
各月の仕入金額を手入力して計上する方式となります。また、Wレンタル品は在庫管理の対象外となりますのでご注意ください。
イベントレンタル版の場合は、仕入管理が標準実装されており、仕入処理でレンタル明細の入力や仕入返却処理が可能となります。

補足1. 見積、受注から請求までの処理フロー比較



補足2. 処理単位での比較

処理内容	建機レンタル版	仮設資材レンタル版	イベントレンタル版
①出荷処理	<p>受注入力</p> <p>レンタル品は受注処理必須です。 受注処理がレンタル契約を意味します。 受注画面の出荷ボタンで出荷します。 一括レンタルおよび販売品は出荷と同時に売上されます。</p>	<p>受注入力</p> <p>レンタル品は受注処理必須です。 受注処理がレンタル契約を意味します。 受注画面の出荷ボタンで出荷します。 一括レンタルおよび販売品は出荷と同時に売上されます。</p>	<p>売上入力</p> <p>販売品、レンタル品関係なく、入力と同時に 出荷、売上計上されます。 (受注処理は必須ではありません)</p>
②レンタル継続処理	<p>請求締切処理</p> <p>未返却分のレンタル継続売上が計上されます。 同時に請求時一括税伝票も作成されます。</p>	<p>請求締切処理</p> <p>未返却分のレンタル継続売上が計上されます。 同時に請求時一括税伝票も作成されます。</p>	<p>※対象処理なし</p>
③レンタル返却処理	<p>返却処理</p> <p>レンタル返却売上が計上されます。 運賃、燃料等も同時計上できます。 在庫が戻ります。</p> <p>返却は出荷明細単位で入力します。</p>	<p>引取書</p> <p>指定現場の未返却商品が全て発行されます。</p> <p>検収入力</p> <p>レンタル返却売上が計上されます。 整備、減損売上の同時計上も可能です。</p> <p>返却は現場別の貸出商品単位で入力します。 返却日、リース止め日指定し処理します。 運賃、燃料等も同時計上できます。 在庫が戻ります。 整備、減損数とその内訳も入力できます。 検収報告書が発行できます。</p>	<p>返却入力</p> <p>在庫が戻ります。 (返却処理は売上には関係しません)</p> <p>返却は出荷明細単位で入力します。</p>
④整備、減損売上処理	<p>売上入力</p> <p>売上入力画面で入力します。</p>	<p>整備売上入力</p> <p>検収入力指定した整備、減損内容呼び出し 売上計上できます。</p>	<p>売上入力</p> <p>売上入力画面で入力します。</p>
⑤リース赤伝発行	<p>売上入力</p> <p>売上入力画面で入力します。</p>	<p>請求確定 → 検収入力</p> <p>検収入力指定済の期間指定でリース止め した後、自動的にリース赤伝売上が 計上されます。</p>	<p>売上入力</p> <p>売上入力画面で入力します。</p>